豊田東豊商店街活性化計画 【計画期間平成 23 年度~平成 25 年度】

目 次

1	. 豊田東豊商店街の概況と課題	2
	1)豊田東豊商店街振興組合の概況	2
	2)豊田東豊商店街の主な課題、特徴	5
	2)豊田東豊商店街での取組み状況	5
	3)豊田東豊商店街に対する住民、利用者のニーズなど	6
2	. 活性化の基本方針及び目標	7
	1)活性化の基本方針およびキャッチフレーズ	7
3	. 3 ヵ年の事業計画	7
4	. 3年間の事業プログラム及び成果目標	. 10
5	. 推進体制	. 10

1. 東豊商店街の概況と課題

1) 東豊商店街振興組合の概況

東豊商店街は、豊田市駅から 2.5km ほど東部に位置する(下図)地域型商店街です。 国道301、内環状線が東西南北に走っており、非常に通過交通の多い地域です。また、 周辺には住宅地(御立町、美里、広川町、渋谷町、神池町)が広がり、人口密度が高い 地域(美里96.4人/ha、渋谷町58.4人/ha)と接しています。

広範囲に多くの商業が集積している地域ですが、商店街非加盟店が多くなっています。 平成22年度の東豊商店街振興組合の組合員数は、31店舗であり、物販、飲食、サービスがそれぞれ約三分の一ずつとなっています。

図 東豊商店街の位置





最寄り駅	豊田市駅	最寄り駅からの距離	約 2.8km
組合加入店舗数	3 1 店舗	来街者交通手段	自家用車中心

表 東豊商店街振興組合 組合員

化 木豆间位时派突起口 起口具					
No.	店舗名称	業種			
1	喫茶 笑子	喫茶			
2	(有)ナリデンオートセンター	自動車販売修理			
3	古本屋 みたち書店	古本			
4	(株)ヤマナカ 御立支店	食品販売			
5	第一家庭電器	家電販売			
6	水野不動産管理	マンション賃貸			
7	あいち豊田農協 御立支店	農協			
8	王滝石産(有)	墓石販売			
9	— · · · — · · · · · ·	飲食			
10	ネッツトヨタ中部(株) 美里店	自動車販売			
11	(有)ユーズネット美里	自動車販売			
12	岡崎信用金庫豊田美里店	銀行			
13	(10)	美容院			
14	くまんばち	料理			
15	ドコモショップ豊田美里店	携帯販売			
16	(10)	美容院			
17	サークル K 美里店 (有)日の出屋	コンビニ			
18	豊田信用金庫 神池支店	銀行			
19	理容 ミズタニ	理容院			
20	宇野商店	仕出し			
21	カウベル	レストラン			
22	三好屋顕英	菓子製造			
23	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	建築金物販売			
24	ホマレ建設工業(株)	建築			
25	鈴一	マンション賃貸			
26	(株)中日ポスト	新聞販売			
37	(株)トキワ	葬儀			
28	メグリアミニ 野見山店	生協			
29	名古屋トヨペット(株)御立店	自動車販売			
30	(11)	家電量販			
31	(株)モダン装美	貨し物			

商店街の店舗構成

生鮮三品	2店(6.4%)	
衣料品	0店(0.0%)	
その他小売り	10店(32.2%)	
飲食店	5店(16.1%)	
その他サービス	12店(38.7%)	
その他	2店(6.5%)	

2) 東豊商店街の主な課題、特徴

- ・ 住宅地に隣接した商店街であるものの、人通りが少なく、特に日曜は客が少ない。
- ・ 店舗数は多いものの、商店街加盟店が増えない。
- ・ 飲食店は多いが物販は非常に少ない。

表 東豊商店街の「強み・守りたいところ」「弱み・改善したいところ」

分類項目	強み・守りたいところ	弱み・改善したいところ
人口・	・住宅地に隣接した商店街	
住宅地	・住民が多い	
通行量	・車両の通行量が多い	・日曜日は、家族単位で行動し、郊外の大型店 へ行ってしまうためか、特に日曜日は客が少 ない ・人通りが少なく来店客が少ない
商店街	・東豊商店街という組織がある	
組織		
青桐通り	・景観がいい ・歩道が広くて歩きやすい ・バスが通っている	・街並みとしての統一感がない
立地環境	・トヨタスタジアムに近い ・トヨタ自動車本社に近いところで身近に寄れ る商店街をアピールする	
	・FC店が増加し店舗数は増加している	・連続性がない
店舗	・飲食店が多い	・空き店舗が多くなっている ・チェーン店、FC店の進出
認知度		・商店街そのものが認知されていない
		・商店街をアピールするものがない
業種		・物販、飲食では活動時間が異なるので、共同
		で行動できる時間を検討したい
		・物販が少なく飲食が多い
歩道		・歩道がでこぼこしている
		・歩くのに危ない
		・歩道が歩きづらい ・街路樹が大きすぎる
後継者		・街崎側が入さりさる ・店の後を継ぐ人がいない
1交紅白		/ロックは、ことに ノンハン ハンタッコ

3) 東豊商店街での取組み状況

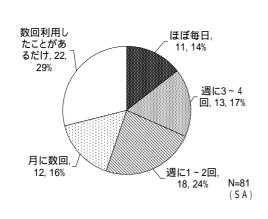
例年、商店街が中心となって、神池公園で納涼夜店まつりを開催しています。参加者は 1500 名となっています。

夜店として商店街が出店していますが、既存店舗との関係が薄い一時的なものも多く、 夜店祭りの場を利用した PR、既存店舗への来店につながる仕掛け作りが求められます。

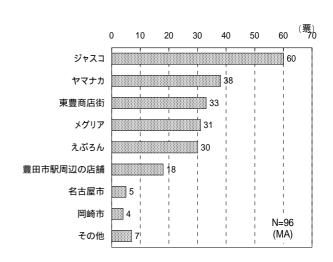
4) 東豊商店街に対する住民、利用者のニーズなど

- ・ 週に 1 度以上利用する地域住民は半数以上。
- ・ 食料品等は近くの大型店を利用している。
- ・ 外食は東豊商店街周辺の店舗を利用している方が多い。
- ・ 商店街に望むのは、魅力ある商品やサービス、安い商品など商店街自体の魅力向上。
- ・ アンケートからは、どの範囲を東豊商店街としてとらえているのかは把握できていない。商店街振興組合に加入していない店舗も「商店街」として回答していると考えられる。

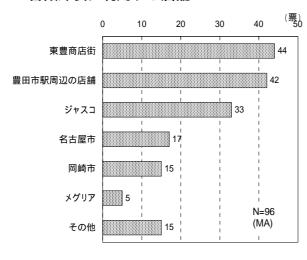
東豊商店街の利用頻度



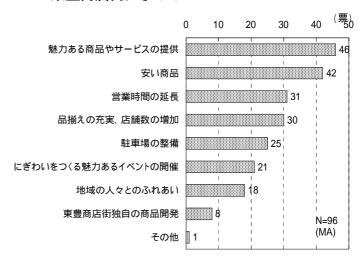
普段の買い物



普段外食に利用する店舗



東豊商店街に求めること



SA: シングルアンサー MA: マルチアンサー

2. 活性化の基本方針及び目標

活性化の基本方針及びキャッチフレーズ





ありふれたキャッチフレーズかもしれませんが、周辺の住宅地にお住まいの方々に利用していただける商店街が本来の姿であり、地域に貢献することを一番の目標として、事業に取り組んでいきます

3.3ヵ年の事業計画(事業計画期間H23年度~H25年度)

事業計画 1 組合	員増加プロジェクト
事業実施予定時期	・ H22年度より継続実施
対応する社会課題	・ 地域商店街の組織力強化(人材ネットワーク)
事業の目的	・ 地域で商店街として活動するにあたって、現在の加盟数 3 1 店舗で
	はできることにも限りがある。商店街振興組合加盟店を増やし、商
	店街としての組織力を強化することで地域に貢献できる活動範囲、
	活動分野を広げることを目的とする。
事業概要	・ 入会のメリットをはっきりさせ、組合員だからこそ出来る事を増や
	していく
	・ 年2回程度、強化期間を設けて、積極的に勧誘活動を行っていく
	・ 紹介した現会員にも、紹介を受けて入会した新規会員にも会費を割
	引く
ターゲット	・ フランチャイズ店を会員に入れる
	・非会員店に声掛け
事業費	・ 特に要しない
実施体制・役割分担	・組合員全員
その他	・ 夜店祭りへの出店が出来る
	・ 入会案内のチラシを作る
	・ 目に見える形で活動をアピール
成果目標	・会員数の増加
	年間 2 店舗

事業計画2 きれいきれい商店街

事業実施予定次期	・ 平成 23 年度 ~ 平成 25 年度		
対応する社会課題	・環境問題、景観		
事業の目的	商店街活動の見える化		
	商店街の存在を、地域住民や商店の方に知ってもらうことを目的と		
	して行う。		
事業内容	・ 年 2 回春・秋くらいに、商店街のはっぴを着て、青桐		
	通りなどを中心に、空き缶拾い、ごみ拾いを行う。		
	事業計画 1 組合員増加プロジェクトの声かけも兼ね 🌇		
	て行う。		
ターゲット	地域住民		
	非会員店		
事業費	・ 特に要しない		
実施体制・役割分担	・ 商店街が中心。参加者を募り行う。		
その他	2 0 0 9 / 11 / 11 (水) AM10 時から 1 時間、事業の試行を行		
	いました。		
成果目標	商店街の認知度向上 (アンケート調査)		
	79.8% (H21) 85%(H25)		

事業計画 3	
事業実施予定次期	・継続事業
対応する社会課題	・ 地域コミュニティの活性化
事業の目的	・ 地域住民が交流する場を提供し、地域への貢献を第一の目的とす
	る。
	・ 同時に商店街組織の PR をかねて行う。
ターゲット	・ 地域住民
事業内容	・8月下旬に、神池公園に商店街から出店
	・ ジャンケン大会(H22例)や打ち上げ花火、
	歌手公演
	・ 次の来店、または夜店祭り前の来店につながる
	仕掛けづくり(例:景品としてサービス券配付、
	スタンプを集めるとゲームに参加できるなど)
事業費	・ 次ページ参照
実施体制・役割分担	・ 商店街を中心に、実行委員会を立ち上げ企画開催
その他	・ 毎年実施しています
成果指標	・ 出店数の増加(平成21年度10店 15店)

事業計画3 夜店まつりに係わる経費について

区分	内容	総事業費	
謝金		5,000	円
	消防団謝金	5,000	円
事業第	実施に係る経費	695,000	円
	会場設営費	210,000	円
	チラシ作成、配付費	150,000	円
	仮設電気	60,000	円
	光熱水費	5,000	円
	保険	20,000	円
	イベント景品代	15,000	円
	会員食事代等	25,000	円
	イベント経費(花火等)	200,000	円
	清掃、洗濯費	10,000	円
	小計	700,000	円

事業提案 4 一店逸品事業

学来近来 [*]				
・ 平成 25 年度実施予定				
・ 魅力ある商品・サービスの開発、発掘				
・ 魅力ある商品・サービスの開発、発掘を行うことで、その集積である 商店街の魅力を向上し、来街者増を目指す。				
• 地域住民				
• 会員店舗				
・ 各店で目玉となりうる商品、サービスを選定し、店の個性に磨きをか				
ける。				
・ 商店街で逸品委員会を立ち上げ、品評、逸品店の認定を行い、パンフ				
レット等を策定し、積極的にPRする。				
・ 逸品店として認定された店舗には、認定書、ステッカーなどを配布し、				
商店街全体で応援していく。				
・ パンフレット、認定書、ステッカーなど作成費				
・ 商店街内に逸品委員会を立ち上げ企画開催				
・ 逸品づくり参加店舗数の増加 10店舗				

4.3年間の事業プログラム及び成果目標

事業名	事業内容	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
組合員増加	入会メリットの明確化 入会案内チラシ作成			
プロジェクト	組合員募集キャンペーン (年2回程度強化期間を設けて重点 的に勧誘活動)		継続実施(見	▶
きれいきれい	新規入会者・紹介者割引 空き缶、ごみ拾い(年間2回)			*
商店街	TC III (C 0) 31 ((1 1 1 2 II)		 継続実施(見	→ !直し・改善)
夜店祭り	来店につながる仕掛けの検討と実施	試行実施	実施	
	夜店祭りの開催	継続実施	大ル	-
一店逸品事業	逸品委員会立ち上げ			
	品評会			
	周知(パンフレット作成等)			試行実施
成果目標	会員数の増加 年間2店舗			
	商店街の認知度向上(アンケート調査 79.8%(H21) 85%) 出店数の増加(10店(H21) 15店)			
	夜店まつりと連動した来店客数(事前来	そ店、事後来店)	(未実施(H21))	100人
	逸品商品づくり参加店舗 (未実施)	10 店舗		

5.推進体制

東豊商店街で実行委員会を設置し、検討しながら進めていきます。

